

令和3年度熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会

新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン(案)

熊本県中学校総合体育大会は、本ガイドラインに則り、感染拡大予防対策を行います。来場するすべての方々(参加校はもちろん、応援者も含む)におかれましても、本ガイドラインを遵守し、感染拡大予防対策を徹底して頂きますようお願いいたします。

本ガイドラインは、下記ガイドライン等を踏まえて作成しています。今後の知見の集積及び新型コロナウイルスの感染状況により、随時見直すことがあり得ることにご留意下さい。

- ・「学校の新しい生活様式(2020.12.3 Ver.5)」文部科学省
- ・「社会体育施設の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン(令和2年9月29日改訂)」スポーツ庁
- ・「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン(令和2年10月2日改訂)」
日本スポーツ協会・日本障がい者スポーツ協会
- ・「令和2年度(公財)日本中学校体育連盟 全国中学校体育大会実施上のCOVID-19感染拡大予防ガイドライン」(公財)日本中学校体育連盟
- ・陸上競技活動再開についてのガイダンス競技会開催について(第1版改訂)(日本陸上競技連盟)
- ・ロードレース再開についてのガイダンス(チェックリスト)(日本陸上競技連盟)

1 大会実施に当たっての基本的な考え方

大会の実施に当たっては、上記ガイドライン等を参考に、熊本県中学校総合体育大会実施に当たっての基本的な考え方に基づき、新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防対策を講じることとします。

【大会実施に当たっての基本的な考え方】

- ・感染源を絶つ
- ・感染予防の3つの基本(身体的距離の確保、マスクの着用、手洗い等の徹底)
- ・3つの「密」(密閉空間、密集場所、密接場面)の回避
- ・安全な活動環境等の確保

2 具体的な対策について

3密を避ける競技運営、ソーシャルディスタンスを確保した会場計画、健康管理体制

(1) 競技場への入場制限

①IDカード配布(当日受付にて配布)

登録選手(男子10,女子8)、監督(1)、コーチ(1)

大会/競技役員、参加校(管理職用1)保護者(男子6,女子5)

※教育委員会関係、来賓は1F玄関にて受付する。

(2) 公園内(競技場外)への入場制限

①各チームは、応援者(生徒・保護者)の一覧表(別紙5)を大会当日3階北ゲートに提出する。

・応援生徒は、駅伝大会に向けて一緒に練習してきた生徒とする。

・応援保護者は、登録選手及び駅伝大会に向けて一緒に練習してきた生徒の保護者とする。

※感染予防に対応できる最小限の人数とし、各学校長が認めた者とする。

②応援者は、各学校作成のIDをかける。

③応援後は速やかに公園を出る。

(3) 競技運営面

①開閉会式の簡略化

・開会式

開会式は実施しない。競技開始前に優勝旗返還・準優勝杯返還のみ行う。

・閉会式(表彰式)

全チーム参加による閉会式は実施せず、表彰に該当する学校のみ参加とする。

②競技場内の密を避ける対策

・スタートおよび中継地点には出走する選手の他、各学校1名(監督、コーチ、登録選手のいずれか1名)に限り競技場1Fへの入場を認める。

・各学校待機エリアは3Fコンコース(メインスタンドは郡市割り振りを行う。バック・サイドスタンド裏の3F部分はフリーゾーンとする。1F部分は設置禁止。なお、競技場外にテントを設置する場合は補助競技場内を使用すること。)とする。

・順位速報板は設置せず、「熊本県中学校体育連盟」ホームページでの速報および場内アナウンスにより知らせる。

③更衣室の対応

・更衣室は補助競技場(男子1,女子1)とバックスタンド下の1F更衣室(女子2)を開放する。荷物の管理は各学校の責任で行うこと。

・更衣後は換気を十分に行う。

・レース終了後、競技役員により換気、消毒を行う。

・更衣室が密集しないよう、人数および時間を制限する。(担当役員を配置する)

④中継所での対応

・付添は中継地点に1名(監督、コーチ、登録選手のいずれか1名)のみとする。

・招集は第1ゲートにて行い、競技役員(または補助員)により誘導する。

①第1ゲート下にて競技者点呼係が15分前に招集をかける。付添は帯同しない。

②10分前に中継所役員(招集・出発係)が中継地点へ誘導する。

- ③道具類は各チームの中継地点にいる付添に渡すか、自分で104号室前に置く。
- ・フィニッシュ後に倒れ込む選手がいる場合、競技役員（競技者・救護係）で介抱を行う。
 - ・付添はマスクを着用しておくこと。
 - ・選手はフィニッシュ後中継所に止まらず、予め細案で示した動線に沿って退場すること。
- ※レース終了後、荷物管理エリアで自分の荷物を受け取り、第4ゲートから退場する。

⑤対策の充実のために

- ・消毒液やハンドソープの準備
- ・感染拡大防止のための啓発ポスター掲示
- ・ソーシャルディスタンス確保を呼びかける係員の配置

(4) 参加校、選手

①健康管理体制を充実させる。

- ・大会に関わるすべての者（大会／競技役員、登録選手、付添、監督、コーチ）は、大会1週間前からの日々の体調管理の徹底を行い、**健康管理チェックシート別紙1（個人健康観察カード）**に記録を行う。
- ・競技当日の受付時に、監督は、別紙1（個人健康観察カード）、別紙2①②（監督提出用チェックシート）の提出をする。（封筒に学校名を記入して提出。別紙1, 2は熊本県中体連ホームページよりダウンロードすること。）
- ・下記に該当する場合は大会に参加できないこととする。
 - ア) 学校が臨時休業期間中である
 - イ) 大会当日の朝の検温で平熱を超える発熱、倦怠感と息苦しさがある
 - ウ) 発熱はなくても風邪症状や体調不良、味覚や嗅覚の異常がある
 - エ) 同居家族に感染が疑われる人がいる。または感染が確認された人の濃厚接触者である
 - オ) 保健所の指導により自宅待機を命じられている

※いずれにしても参加校の校長、監督等の適正な判断が必要である。競技会全体の安全な開催を考え、選手の状況を把握し、判断する。

②本大会における感染防止対策の理解と同意書の提出

- ・各参加校は、本大会の感染防止対策ガイドラインおよび注意事項（申し合わせ事項等）を選手および保護者に丁寧かつ確実に説明をすること。その理解のもとで参加同意書の提出を求めること。
- ・各学校で登録選手分の同意書（別紙4）をとりまとめ、校長が確認する。確認後、参加申込書に公印を押すこととする。（別紙4は熊本県中体連ホームページよりダウンロードする）
- ・同意書は各学校において保管すること。

③原則としてマスクの着用を行うこと。選手についてはウォーミングアップ時、レース時は、その限りではない。（監督、コーチも同様である）

④監督、コーチは選手をはじめとしたチーム関係者に体調不良の有無を確認する声かけをこまめに行うなど、解散時まで選手の健康観察を徹底する。

⑤選手、付添が体調不良等を訴えた場合に備え、保護者との連絡体制の確認をとっておく。

⑥マスク、消毒液等の感染防止対策に必要なものは、各学校においても準備、持参すること。

⑦大会終了後も各学校において2週間の健康観察を徹底すること。（健康観察カードは各学校使用のもの）

のでよい。)

(5) 応援者(保護者、応援生徒等)

- ①競技場内に入場できる保護者は男子チーム6名、女子チーム5名までとする。IDカードを出場校に配布する。IDカードがない応援者は競技場内に入場できない。競技場内に入場する際には、受付にて検温し、別紙3(来場者体調記録表)に必要事項を記入すること。
(別紙3については予め熊本県中体連ホームページよりダウンロードしておくこと。)
- ②応援の際は密集せず、ソーシャルディスタンスを確保する。沿道で応援する場合も、隣の人との距離を十分にとって行うこと。
- ③原則として、応援者もマスク着用をする。ただし、熱中症が心配される場合も想定されるため、周りとの距離が十分確保できる場合は、その限りではない。
- ④沿道からの応援は拍手のみとする。
- ⑤登録選手以外の応援のみの生徒の来場は、できる限り最小限の人数とする。
- ⑥レース中、場所を移動しての応援を禁止する。
- ⑦新型コロナウイルス接触確認アプリをインストールしておくこと。

3 感染者および感染が疑われる人が確認された場合の対応

- (1) 医療関係者を救護役員として要請する。(熊本県医師会と連携)
- (2) 感染および感染が疑われる場面は、医療関係者に相談し、速やかに対応にあたる。

熊本県:新型コロナウイルス感染症専用相談窓口(24時間対応) Tel096-300-5909
熊本市にお住まいの方:熊本市新型コロナ相談センター Tel096-364-3222、096-372-0705

4 その他

大会主催者としてできる限りの感染予防対策をとり、大会運営を行う。参加校、または応援者を含むすべての来場者においても、本大会の感染予防対策を遵守し、感染予防を徹底して行うよう、周知徹底を図る。大会への出場については熊本県教育長発出「文部科学省『学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル』による感染症対策の実施について(通知)」をもとに各学校において判断をする。

場面	課題等	対策	備考
大会前	①選手の健康管理	①1週間前から体調管理チェックシートに記入。 ①各学校で管理し、競技当日の受付にて提出する。	①体調が優れない場合は参加を見合わせる。
	②感染予防の徹底を図る	②感染対策、申し合わせ事項を事前に周知徹底	②同意書の提出
	③応援者の健康管理	③各学校において入場する保護者の確認と健康管理	③様式はHPよりダウンロードする。

会場	<ul style="list-style-type: none"> ①待機中(競技場内)の密集 ②感染防止対策 ③開会式での密集 ④閉会式での密集 ⑤中継所での密集 ⑥更衣室の密集 	<ul style="list-style-type: none"> ①設置場所を予め設定する。 入場の制限をかける ②啓発用ポスターを掲示 消毒液、ハンドソープの設置 トイレ等の定期的な消毒 ③実施しない。 簡易的な開始式を実施 ④表彰対象校のみ参加。 内容の簡略化(短時間で) ⑤付添は監督、コーチ、登録選手より1名認める。 マスク、消毒の徹底 ⑥補助競技場、バックスタンド下の更衣室の利用 	<ul style="list-style-type: none"> ①郡市割り振りあり。 ②消毒液等は各学校でも準備する ⑥人数の制限を行う
競技	<ul style="list-style-type: none"> ①スタート地点の密集 ②競技者待機エリアの密集 ③フィニッシュ後に倒れ込む競技者の介抱 ④記録掲示板での密集 	<ul style="list-style-type: none"> ①選手以外の立入禁止区域設定 ②待機エリアをAとBの2つに分ける。 ③競技役員が対応。マスク、使い捨て手袋を準備。 ④中体連 HP 速報版を利用する 	<ul style="list-style-type: none"> ①ソーシャルディスタンスの確保